

**感染拡大が注意報レベルかも・・・**  
 今日、マイコプラズマ感染による7名が出席停止となっています。ただし特定の学級に集中してはいないので、現状では学級閉鎖は視野にありません。  
 これまで、重症化してしまったお子さんやご家族もいます。今日現在で、風邪や発熱のため欠席の児童が13名ほどいますので、具合の悪い場合には**早めの受診・休養をお願いします。**

家庭と学校ががっちり手を繋ぐ2年目に

## 地元の植富士さんより、パンジーの花苗をたくさんいただきました

今朝、(株)植富士の代表取締役 遠藤 俊裕様より、学校花壇用にと、写真にある大輪のパンジー花苗をたくさん寄贈いただきました。



ご存じの方も多いと思いますが、遠藤さんの会社植富士さんは、地元で花木や植栽を使った造園設計・施行、緑化・エクステリア関係の仕事をしていきます。

遠藤さんは本校の卒業生でもあり、これまでも「機会があれば、地元の子どものために何かできれば・・・」と考えていたそうです。そんな思いから今回、花苗のプレゼントを実現していただきました。

この苗は、これから、本校技能主事の菊地さんを中心に大きく育てて、子どもたちの目と心を癒やす豊かな環境作りに役立てていきたいと思っています。

遠藤先輩、ありがとうございました。

## 感染症予防・感染拡大予防に向けた対策をお願いします

今週は、さらに気温が下がり、赤や黄色に色づいた葉っぱも落ち始め、晩秋の風情に変わってきました。いよいよ冬が近づいてきて感染症ウイルスも活性化する季節となりました。

本校の感染状況を見ると、今週頭まではマイコプラズマ感染症が1～2名で推移していたのですが、昨日あたりから増加し、今日の出席停止数は7名となりました。コロナ・インフルエンザの感染者は現在のところいませんが、この天候ですので油断はできません。

以下は、インフルエンザの予防対策の一部ですが、感染症一般に効果的ですので、各家庭でもお役立て下さい。

○ 基本的な感染対策(厚生労働省HPより抜粋)

感染症の予防には「手洗い」「マスクの着用を含む咳エチケット」が有効です

**①手洗い 正しい手の洗い方**

手洗いの前に、爪は短く切っておきましょう。指先や指輪を外しておきましょう。

- 流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 手の甲をのぼすようにこすります。
- 指先・爪の間を念入りにこすります。
- 指の間を洗います。
- 親指と手のひらをねじり洗います。
- 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

特に高齢者や基礎疾患のある方が感染すると重症化リスクが高まります。高齢者と会ったり通院や大人数で集まったりする時はマスク着用等の感染症対策を

＜マスクの着用が効果的な場面＞

- ・ 医療機関を受診する時
- ・ 高齢者など重症化リスクの高い人が多く入院・生活する医療機関や、高齢者施設などへ訪問する時等
- ・ 流行期に重症化リスクの高い人が混雑した場所に行く時には、感染から自身を守るための対策としてマスク着用が効果的

＜咳エチケットの実践＞

咳・痰の症状の際は、他の人への感染を防ぐため「マスク着用を含む咳エチケット」を

- ・ 咳・くしゃみが出る時は、他の人にうつさないようマスク着用を
- ・ マスクがない時は、ティッシュや腕の内側などで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる
- ・ 鼻水・痰などを含んだティッシュはすぐゴミ箱に捨て、手のひらで咳やくしゃみを受け止めた時はすぐに手を洗う

